

令和3年度 薬剤師募集案内

令和3年度薬剤師募集要項

1.応募資格

令和3年3月に薬学部を卒業見込みの方、もしくは有資格者

2.提出書類

- ①自筆の履歴書(本院指定の書式。HPからダウンロード可能)
- ②大学の成績証明書
- ③大学の卒業見込証明書(有資格者は卒業証明書)
- ④健康状況申告書(本院指定の書式。HPからダウンロード可能)
- ⑤薬剤師免許証の写し(有資格者)

3.願書締め切りおよび試験日

(令和2年5月～6月予定)

詳しくは、HPをご覧くださいか、本院人事課までお問い合わせ下さい。

4.試験内容

専門試験、小論文、面接試験、適性試験により選考を行います。

■病院見学会

相談に応じて随時受け付けております。

【連絡先】

人事課
TEL:0776-36-3630(代)
E-mail:jijinji@fukui-med.jrc.or.jp
HP:http://www.fukui-med.jrc.or.jp/

◆勤務時間

8:30～17:00/週休2日制(週あたり実働38時間45分)
※宿・日直あり

◆休暇

年次有給休暇、創立記念日(5月1日)、産前・産後、育児、介護休暇、結婚・忌引き、永年勤続休暇などの特別休暇

◆給与

基本給227,800円(6年制大学卒業者)
※上記に日直手当、宿直手当、時間外手当、通勤手当、住居手当、扶養手当等が加算されます。
※期末・勤勉手当あり

◆福利厚生

- ①各種社会保険あり
- ②院友会(病院職員で組織する互助会)
 - テニス、バレーボール等のスポーツやハイキング、ボウリング、釣り等のレクリエーション活動
 - 職員旅行(国内・海外)
 - 観劇・コンサート等のチケット補助、院内誌発行等
 - 診療見舞金制度
- ③日赤グループ独自の福利厚生制度あり
 - 慶弔見舞金 ●日赤グループ保険(生命保険・医療保険)
 - 永年勤続記念品(旅行券)
- ④院内保育施設
- ⑤宿舎(ワンルームタイプ)
- ⑥認定・専門の資格取得への補助



お気軽にお問い合わせください。



福井赤十字病院 人事課
〒918-8501 福井県福井市月見2丁目4番1号
TEL.0776-36-3630(代)/FAX.0776-36-4133
HP http://www.fukui-med.jrc.or.jp/
E-mail jijinji@fukui-med.jrc.or.jp



The Team

～協働の精神で医療に取り組む～





赤十字の名のもとに、患者さんの健康で豊かな生活を支援いたします。



薬剤部よりメッセージ

福井赤十字病院では、チーム医療に積極的に取り組み、薬剤師もチームの一員として患者さんに安全・安心で効果的な薬物療法を提供するために活動しています。薬剤師となる皆さん、私たちと共に学び、信頼される薬剤師を目指しませんか。

病院の理念

人道・博愛の精神のもと、
県民が求める優れた
医療を行います。

薬剤部の理念

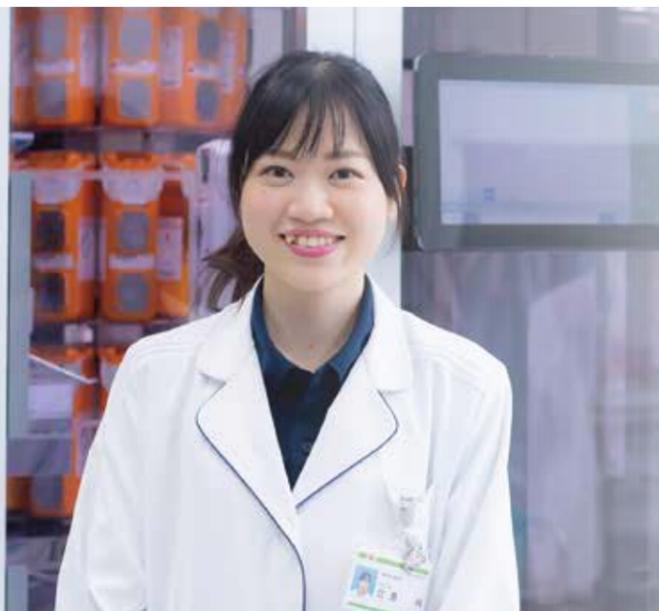
医薬品の適正使用・適正管理を通じ、
患者さんの健康な生活に貢献します。

病院概要

- 病 院 名 福井赤十字病院
- 所 在 地 〒918-8501
福井県福井市月見2丁目4番1号
TEL.0776-36-3630(代)
FAX.0776-36-4133
- 開設年月日 大正14年4月1日
- 院 長 高木 治樹
- 許可病床数 600床
- 診 療 科 内科、精神科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、
循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、
脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、
皮膚科、腎臓・泌尿器科、産婦人科、
眼科、耳鼻咽喉科、
リハビリテーション科、放射線科、
病理診断科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科
- 職 員 数 1057名(内薬剤師数31名)
令和2年1月1日現在

- ◆日本医療機能評価機構による病院機能評価認定病院
- ◆地域医療支援病院
- ◆地域がん診療連携拠点病院
- ◆地域周産期母子医療センター
- ◆地域災害拠点病院

あなたが輝ける場所がある。



薬剤師経験1年
同志社女子大学出身
北島 梓
AZUSA KITAJIMA

当院を選んだ理由は、薬剤部内でのコミュニケーションが活発に行われており、疑問点もすぐに先輩薬剤師の方に相談し解決できる環境だと感じたからです。現在は調剤、注射、抗がん剤のミキシングなどの業務を中心に、先輩薬剤師の丁寧な指導のおかげで様々な業務を着実に覚えることができています。最近では、投薬窓口で服薬指導をする機会も増えました。患者さんの立場になって分かりやすい説明をすることは難しく、薬剤師としての知識や技術がまだまだであることを痛感しています。今後病棟での服薬指導も行う予定です。患者さんに寄り添い、信頼される薬剤師になれるように日々精進し成長していきたいと思っています。



薬剤師経験1年
金沢大学出身
木村 武史
TAKESHI KIMURA

病院薬剤師として働くようになり業務に関する事や薬剤の知識など覚えることが多い毎日ですが、他の医療スタッフの方に対して情報提供を行うことができた時や、疑義照会を行い医薬品の適正使用に貢献できた時にやりがいを感じています。まだまだ分からないことも多くありますが、先輩薬剤師がしっかりフォローしてくださるので安心して業務に取り組むことができます。これからも積極的に知識や技術を身につけていき、多くの場面で活躍できる薬剤師を目指して日々精進していきたいです。



薬剤師経験1年
金沢大学出身
上坂 歌奈
KANA UESAKA

病院薬剤師の業務は調剤業務、注射業務、病棟業務など多岐にわたります。覚えることが多く大変だと感じることもありますが、日を追うごとにできる業務や知識が増えていくことにやりがいを感じています。入職した当初は不安も多かったですが、カリキュラムに基づいて先輩方がひとつひとつ丁寧に教えてくださるおかげで着実に業務を覚えることができています。薬剤師としてはまだまだ未熟ですが、患者さんだけでなく他の医療スタッフにも信頼されるような存在になれるように、地道に頑張りたいです。

1年目は指導者がマンツーマンで業務を指導・支援。
薬剤師としての基礎となる知識・姿勢の研修を行います。

～キャリアラダー(レベルI)～



キャリアラダー(レベルI)の最終評価



認定

<到達目標>

薬剤師としての基本的知識・技術・姿勢を習得し、安全・確実に業務を実施できる。
自分の役割と責任を認識し、自分の能力を超えて業務を求められたときには支援や指導を仰ぎ、業務内容について相談できる。
社会人としてのマナーを身に着け、行動できる。

あなたを育む道がある。

キャリア・スキルアップの支援体制

教育方針、教育目標に基づいたキャリア・スキルアップを支援します

<教育方針>

病院の理念、基本方針に基づき、高度で良質な医療を提供するため、薬剤師として必要な知識、技術、姿勢の習得を図る。

<教育目標>

- 1) 薬剤管理指導業務、病棟薬剤業務の実施とチーム医療に参画し薬物治療に貢献する。
- 2) 医薬品の適正使用のための情報提供と処方提案を実施する。
- 3) 患者さんとメディカルスタッフから信頼される人間性豊かな医療人を育成する。
- 4) 高度医療に対応するため専門性を高め、各種資格を取得する。
- 5) 救急、災害医療に資することの出来る薬剤師を育成する。
- 6) 地域医療全般に視野を広げ、病診薬連携を推進する。

キャリアラダーによる2年目からの研修

経験年数に応じたキャリアラダー(レベルⅡ～レベルⅤ)により習得すべき知識、技術、姿勢を段階的に示し、その習得を評価、承認する仕組みで、個々の能力を高め、目標達成を支援します。

レベルⅡ (2年目以上)

<到達目標>
 基本的な薬剤業務を自主的にできる。
 目標を持った自己研修ができる。
 実務実習生や新卒薬剤師への業務指導ができる。



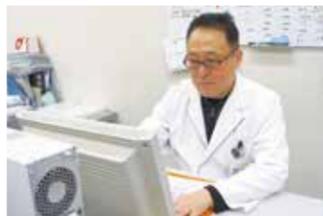
レベルⅢ (6年目以上)

<到達目標>
 知識を活用し個別性や優先度を考慮した業務を実施し、部署目標達成に貢献できる。
 業務改善に積極的に取り組むことができる。
 実務実習生や後輩の教育指導に関わることができる。
 専門性を高め必要に応じて専門・認定の資格を取得できる。



レベルⅣ (10年目以上) (係長)

<到達目標>
 薬剤部全体の運営にかかわり、部署目標達成に向けて業務を円滑に実施できるよう調整できる。
 各課の業務課題を理解し、実践できる。



レベルⅤ (課長)

<到達目標>
 薬剤部全体の運営にかかわり、他部署との調整、支援を行う。
 病院の方針に基づいて業務目標を定め、目標達成に向けて指導・指示できる。



学会・研修会

スペシャリストになるために、当院では各種学会の認定・専門薬剤師を目指し、研修会の開催など、知識を深めるための支援体制を組んでいます。

各種認定

院内において薬剤師の果たすべき役割が多岐にわたりに求められています。そのためにキャリア・スキルアップが重要になります。本院では、各種学会の認定・専門薬剤師を目指しています。

日本病院薬剤師会、日本医療薬学会

- ◆がん薬物療法認定薬剤師、がん専門薬剤師
- ◆感染制御認定薬剤師、感染制御専門薬剤師
- ◆妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師、妊婦・授乳婦専門薬剤師

日本静脈経腸栄養学会

- ◆栄養サポートチーム専門療法士

日本褥瘡学会

- ◆日本褥瘡学会認定師

日本糖尿病学会

- ◆日本糖尿病療養指導士

日本臨床救急医学会

- ◆救急認定薬剤師

日本化学療法学会

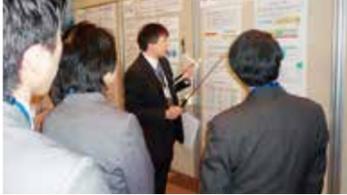
- ◆抗菌化学療法認定薬剤師

日本緩和医療薬学会

- ◆緩和薬物療法認定薬剤師

学会発表

業務への新しい取り組みやその評価など各自が研究テーマに取り組み、その成果を学会等で発表しています。



研修会

病院の研修会、薬剤部での研修会を計画的に行っています。



全職員を対象として行う病院全体の研修会



週1回行う薬剤部の研修会

災害救護活動

昨今、災害時における医療体制はますます変化し充実していく中で、薬剤師の役割も大きなものになっています。その社会的ニーズに応えるべく、災害時に対応できる薬剤師を育成しています。災害が起きた際は、救護所での調剤および服薬指導など、被災された方々を全力でサポートしています。



東日本大震災(調剤業務)



東日本大震災(服薬指導)



熊本地震(市の職員と話し合う様子)



台風19号災害(長野県)(避難された方へのケア)

あなたの仲間がここにいる。

あなたの成長を優しく、時には厳しく
見守ってくれる頼れる先輩がいます。

～チームワーク～

薬剤師間の連携・協力体制を整えています。



薬剤師経験3年
大久保 翔悟
SHOUGO OOKUBO
(富山大学卒)

活躍の場が多く、充実した日々を送れる病棟薬剤師。

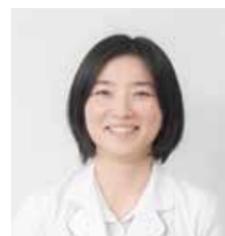
入社してから2年が経ち、今年度から3年目となりました。福井赤十字病院に就職した最初の1年間は、カリキュラムに沿って日々の業務内容を学び、段階を踏んで業務内容を覚えていきました。1年間の土台を活かし、2年目からは病棟業務や服薬指導業務も本格的に取り組み、病棟は集中治療室、消化器内科を担当しました。3年目となる現在も、日々忙しいながらも充実した毎日を送っています。当院では病棟業務、調剤業務、チーム医療への参加など、病院薬剤師としての活躍の場が多くあります。この環境で薬剤師として活躍できるよう、日々自己研鑽に努めています。



薬剤師経験9年
山本 康太
KOUTA YAMAMOTO
(広島国際大学卒)

チーム医療に参加し、臨床を学べる環境。

福井県赤十字病院に就職して9年目になりました。現在は調剤業務、注射業務、病棟業務、服薬指導等の業務を学ぶ一方、専門分野として院内のNST(栄養サポートチーム)の一員として医師・看護師・管理栄養士・歯科医師・臨床検査技師等と連携し、薬剤師として患者さんに何が出来るかを考え、日々切磋琢磨しています。当院の薬剤部では若い薬剤師が中心となり薬剤部内で勉強会を定期的に開催しています。日々勉強し成長できる環境ですので、皆さんもぜひ一緒に働きましょう!!



薬剤師経験4年
齋藤 明香
SAYAKA SAITOU
(国際医療福祉大学卒)

仕事も子育ても両立できる安心のサポート体制。

1年間の育児休暇を取得し、職場復帰しました。はじめは仕事と子育ての両立ができるか不安でした。しかし、復帰時はフォロー体制が整っており、業務内容を丁寧に再確認することができました。また、勤務中は敷地内にある院内保育所に子供を預けることができ、時短勤務も可能になっています。もし子供が体調不良でも院内の病児保育へ預けることができるため、安心して働くことができます。これらの様々なサポートにより充実した毎日を送ることができています。次は、入社当初からの目標であるNST資格取得に向けて精進したいと考えています。



薬剤師経験14年
谷澤 範彦
NORIHICO TANIZAWA
(金沢大学卒)

業務がより円滑に行えるよう、スタッフ指導も万全。

当院に就職して14年目になります。普段はがん薬物療法認定薬剤師として、がん化学療法に関わる業務を主に行っています。抗がん剤の調製や監査、患者指導のようなルーチン業務や、レジメン管理、副作用対策、曝露対策などの安全面における管理を通じて、より安全ながん化学療法を患者さんに提供できるよう日々努力しています。また、係長として病棟業務や、服薬指導を薬剤師が円滑に行えるよう調整したり、質を上げるために新人薬剤師の指導を行っています。今後も病棟における薬剤師の適正使用を推進することで、患者さんに質の高い医療を提供していきたいです。



薬剤師経験6年
坂口 綾
AYA SAKAGUCHI
(金沢大学卒)

他職種と連携した業務の中で得られるやりがいと喜び。

当院では一昨年度から薬剤師の病棟常駐が始まり、初回面談や服薬指導、薬剤の投与量や投与速度の確認、多職種カンファレンスへの参加など、入院中の患者さんに安全かつ適正な医療を提供できるよう日々努めています。病棟業務を始めたばかりの頃と比べて他職種の方から薬剤師の投与量や相互作用などについての相談を受ける機会や服薬指導を依頼される機会も増え、やりがいを感じています。今後は多くの患者さんの治療に貢献するため、勉強して知識を増やし、認定・専門の資格取得を目指したいです。



薬剤師経験33年
吉村 はる美
HARUMI YOSHIMURA
(東邦大学卒)

経験年数に応じたキャリアラダーでレベルアップを図る。

結婚を機に他の病院から入職し、子供を産み育て、周りの人に助けられて現在に至っています。調剤業務の他病棟業務や医薬品情報、薬品管理と多くの経験を積むことができました。現在は抗がん剤調製、NST専門療法士としての活動等を担当しています。医療事故防止を第一に心がけていますが自分の未熟さを痛感したり、皆が健康で意欲的に薬剤師と各自の目標に向かうために自分に何が出来るか、果たすべき役割に悩む毎日です。勿論楽しみも沢山あり、結婚後も仕事を続けやすい環境も整っています。また、経験年数によるキャリアラダーを設定し知識、技術、姿勢のレベルアップを図ることができます。もし壁にぶつかったら相談できる先輩がいます。共に考え道を見つけていくことが出来るのではないかと思います。

信頼し合うパートナーがいる。



～チーム医療～
各チームに担当薬剤師を配置しています。
担当者は高い目標と向上心を持ってチーム医療に取り組んでいます。

がん化学療法チーム

Cancer Chemotherapy Team



化学療法部会ミーティング



抗がん剤治療を安全に行えるようにサポートしています。

栄養サポートチーム

Nutrition Support Team



NSTチームミーティング



栄養摂取の方法などを提案し、患者さんの栄養状態についてサポートしています。

感染防止対策チーム

Infection Control Team



ICTラウンド



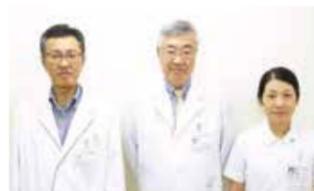
抗生物質などの適正かつ有効な使用方法についてサポートしています。

医療安全推進チーム

Medical Safe Promotion Team



医療安全推進チームミーティング



インシデント・アクシデント事例の収集・分析・対策立案等を行い、安全な医療の提供に努めています。

緩和ケアチーム

Palliative Care Team



緩和ケアチームミーティング



患者さんの疼痛緩和のための薬物療法についてサポートしています。

褥瘡対策チーム

Pressure Ulcer Prevention Team



褥瘡対策チームミーティング



患者さんの褥瘡に対する薬物療法についてサポートしています。

糖尿病教室

Diabetic Classroom



糖尿病教室



糖尿病の患者さんや御家族に対して、薬物療法について講義します。